

【メニエール病（急性症状）が短期間で改善した】ケース

JPHMA 認定ファミリーホメオパス No.278

CH 16 期生 深澤智子

56才 男性

【主訴（症状）】

メニエール病

【具体的内容】

めまい。特に寝返り、立ちあがる際の眩暈が酷い吐き気、難聴（耳の内部に詰まった感じがある）

【タイムライン】

産まれてから小学校入学までの記憶が全くない

小学校4年 いじめによる遺書を書いて自殺を考える

中学・高校・大学・恋愛失恋を繰り返し

20代後半、30代半ば、2度の恋愛 婚約破綻

30代半ばから後半まで鬱病

2026年5月 突然の眩暈、吐き気、難聴の症状から病院を受診、メニエール病の診断を受ける。

【インチャ】

母親に厳しく育てられ、愛されなかった悲しみ、寂しさがあり

小学校時代のいじめの経験から怒り、ギャップ、理不尽さからくるあきらめ、承認欲求、

自己卑下が大きい。

【レメディー選択】 TBR

1:92 1. 部位 - 1. 頭部 - 5. 耳 - 内耳(鼓膜の奥深く)

2:104 1. 部位 - 1. 頭部 - 6. 聴覚 - 困難(難聴、聞くことが難しい)

3:2061 4. 基調 - 1. 基調 - 5. 状態および状況から - 運動(動作、動き) - 振り返る(もしくはそれ以上、すなわち 180°)ことによって :- 寝床で(寝床で寝返りを打つ)

4:2122 4. 基調 - 1. 基調 - 5. 状態および状況から - 立ち上がる - 寝床 - から起き上がる際(寝床から出る際)

5:2216 4. 基調 - 1. 基調 - 5. 状態および状況から - めまい(眩暈、目のくらみ)、間

6:386 2. 系統 - 1. 栄養(消化) - 7. 吐き気および嘔吐 - 吐き気 - 全般

1 Puls

2 Lyc

3 Nux-v

【レメディー選択】一回目 2026, 5, 21

(随時) サポート shink (マザーチンクチャー)

(朝) Puls 1粒 ⇒約1ヶ月 (昼) Nux-v 1粒 ⇒約1ヶ月

(夜) サポートトリプル AAA ⇒恐怖心やパニックになりそうな時に随時 (Acon Arn Ars)

【結果】2026年7月 改善

吐き気、眩暈、難聴の症状は改善し、日常生活に支障は無くなった。同時に怒りの感情が以前より出てきて、これまで抑圧してきた感情が浮上していることを本人が自覚できるようになった。

その後も

【レメディー選択】2回目 2026, 7月

・(随時) サポート Mineral (マザーチンクチャー)

・(朝) Puls 1粒 ⇒約1ヶ月

・(昼) Nux-v 1粒 ⇒約1ヶ月

気持ちが落ち着かない時にトリプル AAA をとる。

【結果】2026, 8月 大きく改善

めまいは完全に無くなった

【考察】

急性症状としての眩暈、吐き気、難聴は一時的に改善したものの、メニエール病は慢性要素が複合的に重なり合って出た抑圧症状ゆえ、一時しのぎにならないよう根本的な体質改善が必要。インチャ、心の病や偏った価値観、薬での抑圧が長期に渡っていた為、医原病の解毒、排出、それに伴う臓器サポートなど、今後もその都度、出てくる症状を把握しながら、緩やかに慢性治療を時間をかけて心、身体、魂の癒しと解放、改善に取り組んでいく必要性があると思います。